

目黒区防災マップ 全域

避難所の種類と機能
(令和6年3月現在)

地域避難所 (計38か所)
家屋の倒壊や、火災による延焼のため、自宅等に滞在が困難な場合に利用する避難所です。お住まいの近くの地域避難所に避難します。
ペット(原則として犬・猫・ウサギ等の小動物)と同行避難ができますが、飼育場所は限定されます。
◆主な設備: 災害時トイレ、特設公衆電話、井戸、防災倉庫、防災行政無線設備
◆主な機能: 災害対策本部が入り込んだ情報を提供します。給水や支援物資の配給拠点となります。

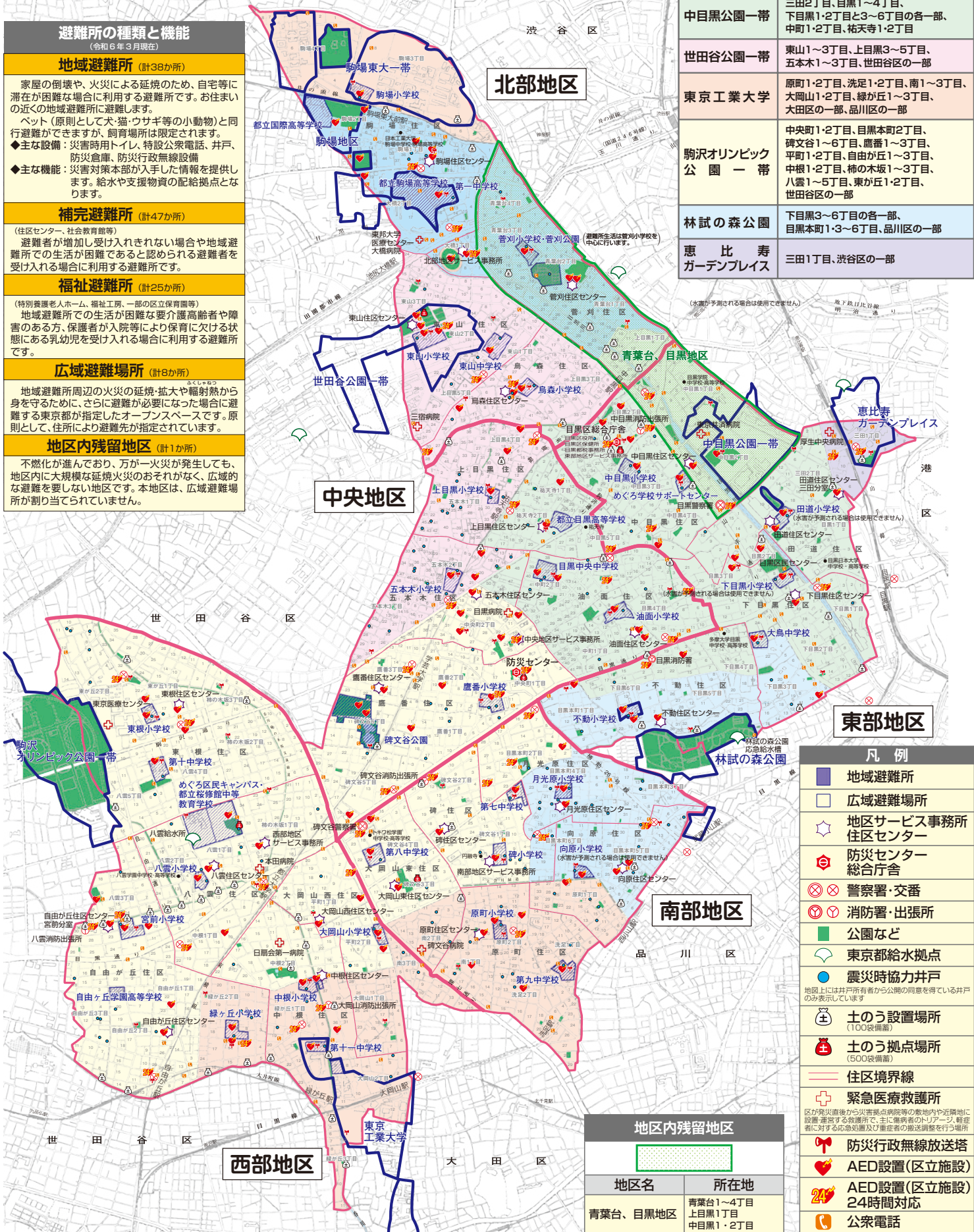
補完避難所 (計47か所)
(住区センター、社会教育館等)
避難者が増加し受け入れきれない場合や地域避難所での生活が困難であると認められる避難者を受け入れる場合に利用する避難所です。

福祉避難所 (計25か所)
(特別養護老人ホーム、福祉工房、一部の区立保育園等)
地域避難所での生活が困難な要介護高齢者や障害のある方、保護者が入院等により保育に欠ける状態にある乳幼児を受け入れる場合に利用する避難所です。

広域避難場所 (計8か所)
地域避難所周辺の火災の延焼・拡大や輻射熱から身を守るために、さらに避難が必要になった場合に避難する東京都が指定したオープンスペースです。原則として、住所により避難先が指定されています。

地区内残留地区 (計1か所)
不燃化が進んでおり、万一が火災が発生しても、地区内に大規模な延焼火災のおそれなく、広域的な避難を要しない地区です。本地区は、広域避難場所が割り当てられていません。

広域避難場所	
避難場所名	町丁割当及び周辺区
駒場東大一带	駒場3・4丁目、世田谷区の一部、渋谷区の一部
駒場地区	駒場1・2丁目、大橋1・2丁目、世田谷区の一部
中目黒公園一带	上目黒2丁目、中目黒3~5丁目、三田2丁目、目黒1~4丁目、下目黒1・2丁目と3~6丁目の各一部、中町1・2丁目、祐天寺1・2丁目
世田谷公園一带	東山1~3丁目、上目黒3~5丁目、五本木1~3丁目、世田谷区の一部
東京工業大学	原町1・2丁目、洗足1・2丁目、南1~3丁目、大田区の一部、品川区の一部
駒沢オリンピック公園 一帯	中央町1・2丁目、目黒本町2丁目、碑文谷1~6丁目、鷹番1~3丁目、平町1・2丁目、自由が丘1~3丁目、中根1・2丁目、柿の木坂1~3丁目、八雲1~5丁目、東が丘1・2丁目、世田谷区の一部
林試の森公園	下目黒3~6丁目の各一部、目黒本町1・3~6丁目、品川区の一部
恵比寿ガーデンプレイス	三田1丁目、渋谷区の一部



凡例

- 地域避難所
- 広域避難場所
- ☆ 地区サービス事務所住区センター
- 🚒 防災センター総合庁舎
- 🚓 警察署・交番
- 🚒 消防署・出張所
- 🌳 公園など
- 💧 東京都給水拠点
- 🔗 震災時協力井戸

地区上には井戸所有者から公開の同意を得ている井戸のみ表示しています。

- 🏠 土のう設置場所 (100袋備蓄)
- 🏠 土のう拠点場所 (500袋備蓄)
- 住区境界線
- 🏥 緊急医療救護所
- 📻 防災行政無線放送塔
- 👉 AED設置(区立施設)
- 👉 AED設置(区立施設) 24時間対応
- ☎ 公衆電話

地区内残留地区

地区名	所在地
青葉台、目黒地区	青葉台1~4丁目 上目黒1丁目 中目黒1・2丁目

公衆電話については、令和5年12月31日現在のデータを株式会社NTT東日本から提供いただいたものを掲載しました。公衆電話の廃止・移転等によりデータには異動が発生することをご承知お下さい。